

International Conference on New Interfaces for Musical Expression

国際会議 in 浜松 2004

NIME 04

— 音楽/芸術表現のための新インターフェース —

平成16年 6月 3日(木) ~ 5日(土)
静岡文化芸術大学



NIME04とは

国際会議「音楽/芸術表現のための新インターフェース」(NIME)は、世界最大のコンピュータ学会ACMがシアトルで開催したコンピュータ・ヒューマン・インターフェース国際会議CHI2001の中の「新しい音楽インターフェース・デザイン」というワークショップとしてスタートしました。これが発展して、翌年にはアイルランド・ダブリンの欧州メディア研究所で国際会議NIME2が開催され、この2003年5月にはカナダ・MontrealのMcGill大学でNIME3が開催されました。

NIME04では初めて欧米から日本に会場を移し、楽器の街「浜松市(静岡県)」の静岡文化芸術大学(SUAC)で2004年6月3日(木)~5日(土)の3日間にわたり、SUACのイベント「メディアアートフェスティバル(MAF2004)」の中核企画として開催されます。

会議内容は、(1)研究発表セッション、(2)デモンストレーション、(3)ライブコンサート、(4)Moog博士(ムーンシンセサイザーの父)の基調講演、(5)関連企業展示、などが計画されています。また、共催イベントのMAF2004(一般公開、2004年5月29日~6月6日)として、(a)インスタレーション展示、(b)映像シアター、(c)SUAC CG/Photoギャラリー、(d)「冥想空間」パフォーマンス、(e)NIME関連・公開レクチャー、(f)DJ/Vライブパーティー、などが計画されています。



トピックス

- 音楽/芸術表現のための新しいコントローラやインターフェース
- 新しいインターフェースを活用したパフォーマンスや作曲の事例
- 専門家/初心者/教育/娯楽のための新しいコントローラ
- インターフェースをデザインするための知覚・認知科学的な検討
- 音楽/芸術表現に関する情報マッピングと知的なインターフェース
- ダンス、ジェスチャー、コラボレーション・パフォーマンスのための新しいインターフェース
- 新インターフェースの芸術的・文化的・社会的なインパクト
- センサ、アクチュエータ、触覚デバイス、力学フィードバックなどの関連技術
- 音楽的/芸術的な自動演奏システムとその評価(種根)
- その他

<http://nime.org>